

# 絵解き 年中行事の図



高御産巣神

氏神

祖

三

1

10

卷之三

八  
卷之八

○祝日は、国民の日の達った祝い、感謝し、記念するのです。残りは、日本の日が存在してしまったが、「祭日」と書くのはなくなりました。祝日は、祝いに統合されてしましました。本来の祭日は、中国や宮中、日本では、はるか古よりある祝日である。祝日は、宗教文化や薄れてしまっている昨今、我々の祖先が大事にしてきた祭日の意義を再確認して後世に伝えるのが大切です。

一月の第二月曜日  
歳人の日  
歳神さまをお迎えし、年のはじめを祝う。  
宮中、全国の神社では、一年で最初のお祭りが執り行われる。

元々は小正月（一月十五日）であつた。元服祝（男子十五歳・裋上祝）（女子十三歳）を集約した上で、成人になつた青年を祝う。神社では成人奉告祭・立志式を執り行う。

二月十一日 建国記念の日（紀元祭・紀元節）

（昭和十五年に皇紀二千六百年を奉祝）  
即位された年を日本國の始まりである皇紀元年とし、建国を祝う日。

三月二十一日  
者々の日(春節・正月)  
宮中の皇靈殿で歴代天皇陛下・皇族方の御<sup>ゆめ</sup>  
靈をまつる日。お彼岸にあたり、お墓参り<sup>おはなづり</sup>  
をしてご先祖さまを偲び、感謝をする。

四月二十九日 昭和の日（昭和祭）  
昭和天皇の御誕辰日。激動の時代を経て復興を遂げた昭和を顧み、國の将来に思いをいたす。

五月三日 憲法記念日  
日本国憲法の施行を記念し國の發展を祈る。

五月五日 こどもの日 (端午の節句)  
五月五日の一ツで、男子の成長を祈願する。

八月十一日 漢に親しみ思患に感謝する  
九月の第三月曜日 山の日 山に親しみ、恩患に感謝する。  
敬老の日 敬老人を敬愛し、長寿を祝う。

九月二十三日頃  
秋分の日（秋季皇靈祭）  
宮中の皇靈殿で歴代天皇陛下・皇族方の御靈をまつる。お彼岸にあたり、お墓参りをしてご先祖さまを偲び、感謝をする。

十月の第二月曜日 体育の日  
元々は昭和三十九年十月十日開催の東京オリンピックの開会式の日を記念して選定。二〇且きまよの頃、今令に改めど、走り出

十一月三日 文化の日 (明治祭) 明治節  
明治天皇の御誕辰日。近代日本の礎を築か  
な心身を培う。

十一月二十三日 勤勞感謝の日（新嘗祭）  
新穀を神様にお供えして、神恩による収穫を感謝するお祭り。天皇陛下もこの日、皇居で行われる御聖饌を傳ふ日。

十二月二十三日  
天皇誕生日（天長祭、天長節）  
新穀を神様にお供えになり、一緒に召し上がるお祭りをされる。  
今上陛下の御誕辰日。

※赤字は祭日が起源となつてゐる祝日です。特に四方節・紀元節・天長節・明治節は四大節として小学校で祝典式が催され、教育勅語奉誦・祝祭日唱歌合唱等の式典に紅白菓子が祀られました。

※祝日法などの改定により、祝日・休日が変更になることがあります。